

「おとボク」センター試験(でも記述式 orz) - 解答例

第一時限【古典】4+4+4+4+4+6=26

(1)	紫式部	(2)	光源氏
(3)a	梶浦緋紗子	(3)b	長谷川詩織
(3)c	内容	生理(女の子の日)を理由にプール授業を見学すること	
結果・事象	授業を見学することはできたが、体育教官に話すのにはじらっているところを紫苑とまりやに観察され、「可愛らしい」と“褒められる”こととなった。 まりや:「せ、生理…なので……プールを見学させて下さい……あん♪」 紫苑:「云い慣れない言葉に戸惑い、恥辱に頬を染める瑞穂さん……可愛らしかったですわ」		

#採点基準: (3)b、「しお」は部分点 2 点。

#採点基準: (3)c、概要を正しく説明されていれば 5 点。御門まりやの「あん♪」まで触れていると、+1 点されて満点。ただし、宮小路瑞穂が「あん♪」と言ってしまった場合は-3 点。

#採点基準: (3)c の結果・事象、「それにしても宮小路さんったら、顔が真っ赤よ?」「生理で休むのが恥ずかしいなんて、小学生かキミは……くっくっ」と体育教官にいじられる点まで指摘したらボーナス点(満点を上限に、+3 点まで)

#採点基準: (3)c の結果・事象、「あの日」などとぼやかした場合、地の文では-1 点、台詞では-2 点。「女にとって、生理とは日常的な現象で、いわば当たり前のことなのです」とあるとおり。(←また、ぼやかさないからこそ、瑞穂きゅんは「恥辱に頬を染める」のです)。

第二時限【化学】2x5+4+4x2=22

(1)	a	×	b	○	c	×	d	×	e	×
(2)a	(光を)反射するもの									
(2)b-1	「閉じている鍵を開けたい」or「鍵……かしら」									
(2)b-2	「犬を可愛がりたい」or「犬……でしょうか」									

#採点基準: (2)b、キーワード「鍵」「犬」でそれぞれ部分点 3 点。

(次面に続く)

「おとボク」センター試験(でも記述式 orz) - 解答例

第三時限【世界史】4x3+4+10=26

(1)[A]	(ウラジーミル・イリイチ・)レーニン
(1)[B]	a: 十月革命(b: 十一月革命)
(1)[C]	ソビエト(社会主義共和国)連邦 or ソ連
(2)a	a: 十条紫苑/b: 該当者なし
(2)b	a: (マジ解答例)装身具は「奏ちゃんのリボン」。これは、孤児院(児童養護施設)の院長先生の入院先で、先生の死の直前にいただいた「形見」であり、奏ちゃんにとっては「たったひとつだけの家族からの贈り物で、それから、家族そのもの」であるため。(10点) a: (ネタ解答例)装身具は「奏ちゃんのリボン」。実のところ、奏ちゃんの本体はリボンであり、外すと奏ちゃんは倒れてしまうため。(採点者により5~8点) b: 該当イベントなし。

※問三の(2)a/(2)bの正解は、(1)[B]の回答内容により変わります。それぞれa, bで対応させてあります。

#採点基準: 十月革命での(2)bについて、ネタ解答においても、装身具が「奏ちゃんのリボン」であることの指摘は絶対条件(これを満点として、減点法を適用します)。

#採点基準: (2)b、院長先生の形見の品であることを指摘できない場合は-6点。

#採点基準: (2)b、形見の品に対する奏ちゃんの思いを正しく指摘できない場合は-4点。

#採点基準: (2)b、上記のほかに納得できる理由の提示があれば、10点満点を上限に+4点。

#採点基準: (2)b、ネタとして笑えるものであれば、10点満点を上限に+1~4点(採点者フィーリングでいいです)。ただし、グロテスクなもの、差別・対立を助長するものなど、おとボク時空にふさわしくないネタと判断される場合は強制的に-3点。

(次面に続く)

「おとボク」センター試験(でも記述式 orz) - 解答例

第四時限【数学】 $4 \times 2 + 4 + 4 + 10 = 26$

(1)		<p>(前段) $\triangle ABC$と$\triangle AMN$とにおいて、所与の条件から、$\angle BAC$と$\angle MAN$とは共通であり、また$AB = 2AM$、$AC = 2AN$であることから、$\triangle ABC$と$\triangle AMN$とは相似比$2:1$の相似三角形となる。</p> <p>よって、$BC = 2MN$となる。</p> <p>また、$\angle ANM$と$\angle ACB$とは共通の角($\angle BAC$と$\angle MAN$)を持つ相似三角形の同位角(=平面上にある2直線にほかの1本の直線が交わってできる角のうち、同じ位置にある角)であり角度が同じになるため、線分$BC \parallel$ 線分MNとなる。</p> <p>(後段) 直線 $l \parallel$ 線分ACであることおよび線分$BC \parallel$ 線分MNであることから、同位角であるところの$\angle BAC$と$\angle BML$、$\angle BCA$と$\angle BLM$はそれぞれ同じ角度になる。また、$\angle ABC$と$\angle MBL$とは共通であるから、$\triangle BAC$と$\triangle BML$とは相似三角形となり、その相似比は$BA = 2BM$であることから$2:1$となる。よって、$BC = 2BL$となり、直線 l と線分BCとの交点Lは、線分BCを二等分する。</p>
(2)	中点連結定理	
(3)a	高根美智子	
(3)b	人物	(マジ解答)小鳥遊 圭 (ネタ回答例1)十条紫苑 (ネタ回答例2)ミリア・ハツキ(シャマナ・シャマナ)
理由	<p>(マジ解答例)プライベートでも常に一緒にいるため、間違いなく美智子さん専用である。(10点)</p> <p>(ネタ回答例1)圭と美智子のふたりは、毎夜紫苑さまの髪に抱かれて眠る。(7~9点、採点者の笑いのセンスによる)</p> <p>(ネタ回答例2)夜ごと圭さんに召喚されているが、圭さん自身は家庭教師を必要としていない。(7~9点、採点者の笑いのセンスによる)</p>	

- #採点基準: (1)の回答欄をフリースペースに見立てて遊んだ場合、-5点の上回答欄晒し。
- #採点基準: (3)b、解答した人物が、家庭教師としてふさわしい学力を持っている場合+2点。おとボクに登場するキャラクターの場合、+3点。その他キャラメルBOX作品(いちご味含む)に登場するキャラクターの場合+2点。その他姫屋ソフト作品(C'sware 作品)に登場するキャラクターの場合+1点(ただし、採点者が知っているキャラクターに限られる)。ただし宮小路瑞穂は0点。
- #採点基準: (3)b、解答した人物が、「美智子さん専用である」ことを説明できれば+2点。論理的に正しければ3点。宮小路瑞穂は、美智子さん専用で「ない」ことが明白なので、あらゆる説明が0点。
- #採点基準: (3)b、説明した内容がおとボクの内容に沿っている場合、+2点。
- #採点基準: (3)b、ネタとして笑えるものであれば、+1~+2点(採点者フィーリングでいいです)。ただし、グロテスクなもの、差別・対立を助長するものなど、おとボク時空にふさわしくないネタと判断される場合はボーナスに関係なく、強制的に-4点。

「おとボク」センター試験(でも記述式 orz) — 解説

今回は気分も出題者も変えて、センター試験ばりに四教科の試験を実施してみました(でもマークシートではなく記述式ですが orz)。久々の受験生気分はいかがでしたでしょうか？

問題文を見て笑いをこらえるのが大変だった方も少なからずいらっしゃると思いますが、解説でもう一回苦笑いただければ幸いです。

第一時限【古典】

原作ゲーム第二話、梶浦緋紗子先生(字を間違えないように！)が楽しそうに授業をした「源氏物語」からの出題です。古典の中でも特に有名な作品ですので、解説するほどのことはないでしょう。授業のあとに瑞穂がピンチを迎えていることを知り、アドバイスのあと返歌を使って「瑞穂くんにはいいお友達がいっぱいいるんだから大丈夫(はあと)」と講義してしまう緋紗子先生。そのフォローの優しさに、「でも、そのみんなを騙してるのよね」とさらに悩む瑞穂ちゃん、という対比が印象深かったように思います。そして、無事体育教師を“たぶらかす”(言い方は悪いですが)ことに成功しますが、「お姉さまが水泳の授業を故意にボイコットしている」噂が立ち、貴子に「次の体育の授業では……お姉さまの水着姿が拝見できることを期待しておりますわ」と言われてしまいます。そこで瑞穂を救うべく、今回の聖誕祭の対象・一子ちゃんが大活躍！ するのは、原作ゲームおよびコミックに書かれている通りです。

(1)、清少納言(「枕草子」の作者)と間違えないように。(2)、素直な問題。誰からの返歌かなあ……と覚えてしまった方残念。(3)cの「事象」、瑞穂ちゃんは「云ってない、『あん♪』なんて僕は断じて云ってない……」そうです。回答欄にネタせりふが書ける、こんな千載一遇の好機、みすみす見逃すともいうのですか？

第二時限【化学】

原作ゲーム第四話、化学(実験)室での後かたづけの場面からの出題です。問題に出ているように、第三話と第四話には一瞬「何？」と思う選択肢が多いですよ。ルーレットを「思いっきり回す」のか「手加減して回す」のか、帰りを「いつもの西階段から」にするのか「たまには東階段から」にするのか……しかも後者はどちらを選択しても同じテキストに進む場合もあるステキ仕様。

(1)は試験管の扱いに関するまじめで楽しい○×問題。ちなみに「おとボク」では「試験管ベビーで処女懐胎」とはなりません、念のため。 a. 棒状のものを振り回すのは危険な上、取り扱いを誤ると割れます。長ネギではあるまいし、井上織姫や初音ミクになれるわけありません。 b. 試験管を振ることで攪拌しますので、内容物がよく混ざるように、また加熱時の突沸(内容物が試験管の外に飛び散ること)の危険性を少なくするために、量を少なく(1/4程度に)しておきます。 c. この問題には悩んだ方もいらっしゃるかと。真っ直ぐ立てると、突沸した場合に危険です。突沸対策のほか、火のあたる面積を大きくする意味でも、斜めに寝かせて加熱します。 d. 当然ですが、適切な大きさの試験管ブラシのほうが効率よく洗浄できます。 e. もし割ってしまったら後始末はよろしく願いますね。

(2)a. はセリフを忘れていても冷静に考えればいい問題。VFB(=幻冬舎コミックスから発売された「Visual Fan Book」)の臨時考査にも同様の問題が出題されていましたね。(2)b. はそれぞれ圭さんのセリフの中から抜き出したものと実際の選択肢のテキスト、どちらも正解とします。

「おとボク」センター試験(でも記述式 orz) - 解説

第三時限【世界史】

続いて原作ゲーム第四話、「私たちの十月革命」での世界史の授業からの出題です。世界史の選択授業は、瑞穂の幽霊の話に動揺する貴子とか、「お姉さまは、私が血も涙もない女だと思いのなのでしょうね……」とつぶやく貴子とか、瑞穂とのキスシーンやベッドシーンに困って劇の題材を変えたいと遠回しに要求する貴子とか、主として席が隣になった瑞穂と貴子がお互いを解り合うための「ふたりだけの時間」(殴)だったわけですが、授業内容も忘れてはいけません。VFBの臨時考査では、もっと難しい説明問題が出題されていましたね。

(1)[A]、正式名は「В л а д и м и р И л ь и ч Л е н и н 」。[B]、革命が達成された日が西暦では十一月だった(11月7日。ロシア歴では10月25日)ため、「十月革命」以外に、「十一月革命」の言い方もあります。【注意】この問題への答え方によって、(2)の解答がまるっきり変わります。おとボク本編では「十月革命」になぞらえている(社会科教師の教え方により、「十一月革命」の名称を否定している)ことに注意してください。[C]、単純に「ソビエト」「ソヴィエト」は評議会(組織)を指すため誤りとなります。

(2)は(1)[B]の答えによって変化。

(1)[B]を「十月革命」と書いた場合、(2)a. →瑞穂きゅんの参考書がきっかけ。(2)b. →不正解でも、説得力さえあれば部分点。

(1)[B]を「十一月革命」と書いた場合はa, bともに「該当なし」のみが正解。→たまたまのは十月革命であって十一月革命ではありません。

第四時限【数学】

これまた原作ゲーム第四話、中間考査における数学の試験範囲「中点連結定理」からの出題です。“ゆとり”世代の学習指導要領に基づいて試験範囲が決められているため、由佳里ちゃんが「抜き打ち(なのか?)テスト」の直前にわからないと言って「家庭教師瑞穂」が教えた「連立二元一次方程式」などは「この単元をこんなタイミングで習うのか?」と、議論のネタにもなりました。

さて、問題をご覧になって、たった8点の配点とはいえ、いきなり出てきた証明問題と回答用紙裏面の大きな枠に垂食らった戸惑った方も多かったのではないのでしょうか? ちなみに、証明方法がわからないからって、ここをフリースペースに見立てて遊んだ方は……いらっしやらないですわよね? 減点しますわよ?

(1)、解答例は平行の公理などから相似関係を導き出す方法。前半は $\triangle ABC$ と $\triangle AMN$ の、後半は $\triangle BCA$ と $\triangle BLM$ の相似関係を示します。別解としてベクトルを使った解法もありますが、ここでは解説を省略します。高度な圭さん計算能力が必要ですが、こちらの解法はよりスマートなものになります。複素数? いったい何のことでしょう?

(3)a、姓の方を忘れた方、「あの二人(美智子&圭)は名字が近いから、出席番号で行くと必ず隣同士になる」という卒業式での説明文を思い出しましょう。(3)b、解答例は Appendix II「操りの弦 双りの音」にひもづけて、圭さんが美智子さん専用であることを示したものです。このほか、理由づけに一定以上の説得力があれば、正直なところ小鳥遊圭以外でもかまいません。

それでは、次回はどうな「まりやスキー」クイズが待っているのか、それより「次回」なんてものがあるのか、期待しないでマテ(え)